

「生む自然」を考える場合、もっとも重要なことは、自然のもつ生むはたらきは、無から有を生むのではなくて、再生（ルネッサンス）だということである。古代インドではすでに「生命の輪廻」という観念があった。そして、その再生のサイクルは、短いものは数時間、長いものは数億年と幅ひろくかつ複雑多様である。ともあれ再生という輪廻というも、生れた自然の一つにすぎない人間は、この循環から免れることはできないにも拘らず人間は、自らをこの循環の外におき、自然にチョットを手加えてこれを文化（Kultur）と称し、その外形の絢爛さと効能に酔いしれて、自然に対する敬虔さを失った。徒らに自然の循環をたち切り、数億年もかかって生れた自然の姿を無造作に変えて平気である。言葉だけでも自然を征服するなどということは、このあらわれの最たるものである。

「生む自然」「生きている自然」は、こんな人間の不遜を許しておくはずがない。過去において、自然に対する対応の仕方を誤ったために地上から消えていった幾多の生物のように、人間も大きな自然の循環のなかに埋没してしまう日がないとは言えない。いやその兆候はすでにあらわれ始めている。ローマクラブのように、これを敏感に察知している英知もないではないが、ロータリーももう一度自然を見直して、行動をおこすことは、従来の奉仕活動の枠をはみだすものだろうか。

次期分掌決定  
 青柳 喜一 副会長  
 齋 唱 奉仕の理想

●出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
49. 2. 27	56名	40名	16名		
49. 2. 23	56名	44名	12名	10名	96.43%
在函クラブ	函館東R.C. 98.98%		函館R.C. 88.37%		函館五稜郭R.C. 100%

★第487回例会欠席者

小村・成田・岩塚・本間(利)・杉本・川筋・新・平野・成沢・俣野・柴田・沢村・佐々木・佐藤・渡部・石橋 (16名敬称略)

次回例会日 3月13日  
 プログラム 「映 画」

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所  
 函館市大手町5-10  
 日魯ビル 3階  
 ☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10  
 国際ホテル ☎(0138)23-8751  
 例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

A Time for Action  
 今こそ行動のとき  
 (William C. Carter  
 R.I. 会長指針)

第489回 例会

1973~1974 第35号  
 1974. 3. 13



シャモニーよりモンブランを望む 俣野純夫会員

本日のプログラム  
 「映 画」

第488回例会記録

- 司 会 青柳 喜一 副会長
- ビジター 函 館R.C. 勝木 鉄雄君 他13名  
 函 館 東R.C. 吉村 文治君  
 函館五稜郭R.C. 越前 達郎君 他2名
- 齊 唱 奉仕の理想

- 幹事報告
- 1、明年度の国際ロータリー年次大会は来る6月9日から13日までアメリカのミネソタ州ミネアポリス市で開催されます。観光を兼ねた色々なコースの案内がきております。例えば大会参加とゴルフの旅、大会参加とカナダの旅等。申込切は4月14日。
- 2、函館R.C. から台湾訪問団の参加案内がきております。切3月7日。5泊6日。会費15万9,000円。希望者は至急申込ましたし。
- 3、先般来御安内の通り、来たる4月7日に行なわれる七飯クラブホストのインターシテイゼネラルフォーラムの件。各クラブより提出された議題。四大部分のモデレーター、副モデレーター名が記載され、多数参加される様にとの参加申込書がきております。これは後程会報にのせます。



- 4、次週の亀田R.C.例会は、国際ホテル工事の為、夜間例会(P.M6:00)に変更。  
場所は東山のミコノス(ゴルフ練習場)となります。
- 5、例会終了後理事会を開きます。

●会報委員会

10周年記念誌編集委員会より、10周年記念誌に皆様の原稿をのせる事になり、例会で遠藤会員より皆様にお話をし、又会報で優々お願しておりますが、原稿の集まりが非常に悪くて、現在まで5~6通と云う状態です。内容はクラブに対する感想、ロータリークラブのあり方、短歌、俳句等何んでも結構ですからどしどし原稿をお寄せ下さい。

●ロータリー財団委員会

- 1、ロータリー財団は約150カ国のロータリアンがお互の理解と親善とを深め、世界の平和と福祉の増進に寄与していることは御承知の通りであります。
- 2、当北クラブは昨年9月30日現在で400%の寄付額となっております。400%と申しますのは一人当り40弗の寄付を今までしたと云うことになります。これは代々の財団委員長の方の努力の結果であり、会員各位の御協力の賜であります。
- 3、本年は再三御話を申しあげましたが、亀田クラブや五稜郭クラブと同様に一人3000円づつの御寄付を頂きたいと思っておりますが如何でしょうか。御賛成を得られますと幸いです。
- 4、参考までに申しあげますが、世界で一番パーセンテージの高いのは  
U.S.A. Williamstown)のMassクラブ 16,000% ①  
香 港 islam islanb west 8,400% ②  
東京江戸川クラブ 8,000% ③  
小金井クラブ 7,000% ④
- 5、北海道では函館東クラブ2,400%①、北見2,100%②、札幌1,600%③

●親睦委員会

東R.C.吉村氏より日頃当クラブにお世話になっているとの事でボックス投入をいただきました。他のビジターの方もよろしく願いあげます。

●国際奉仕委員会

かねてよりどの方向に国際奉仕をしたらよいか皆様にアンケートをとりました所、当クラブでは東南アジア方面がよいと云う事で地区本部へ連絡、他のクラブでもやはり東南アジアと云う事で、この内今回は的を絞ってフィリピンにしようとする事で、昨年末に川村地区本部長がフィリピンへ行かれ、色々調査をされました。

事が大きいのでクラブ単位より分区単位又は地区単位の方が望ましいと吾々は考えており、函館五クラブの委員長会議を開き合同でフィリピンの特殊学校の教材で難聴者に対する個人補聴器を約10台寄付しようとする事になり、負担は各クラブ頭割りで、予算は予算額の範囲内におさまりますので、さき程臨時理事会でおはかりして承蒙を得ましたので御報告致します。

●総会

副会長一任の会員の意志表示により、副会長を議長とし、来年度の銓衡委員が決められ別室にて協議の結果、来年度の理事は青柳、成田、神原、駒井、吉井、深瀬、広瀬会員と決定しました。

★誕生祝 青柳会員・森(正)会員・高杉会員・成沢会員・駒井会員・大崎会員・戸崎会員

★結婚祝 神原会員・戸崎会員

●出席報告

	会員数	出席人数	欠席人数	他クラブ出席人数	出席率(%)
49. 3. 6	56名	42名	14名		
49. 2. 27	56名	40名	16名	11名	91.07%
在函クラブ	(2/21) 函館東R.C. 88.37%	(2/19) 函館R.C. 98.98%	(2/22) 函館五稜郭R.C. 100%		

★第488回例会欠席者

岩塚・成田・小村・杉本・川筋・平野・戸栗・山本・小笠原・成沢・駒井・柴田・佐藤山矢(14名敬称略)

次回例会日 3月20日

プログラム「無題」  
函館R.C. 棟方 忠氏

The Weekly Report of Hakodate North R.C.

事務所  
函館市大手町5-10  
日魯ビル 3階  
☎(0138) 23-3870



例会場 函館市大手町5-10  
国際ホテル ☎(0138)23-8751  
例会日 毎週水曜日 12:30-13:30

A Time for Action  
今こそ行動のとき  
(William C. Carter  
R.I. 会長指針)

第490回例会

1973-1974 第36回

1974. 3. 20



シャモニーよりモンブランを望む

俣野純夫会員

本日のプログラム

「無題」函館R.C. 棟方 忠氏

第489回例会記録

◎司会 駒井 幸一 会長

◎斉唱 我等の生業

◎ビジター 東京小石川R.C. 早川 政名君  
函館R.C. 棟方 忠君 他3名  
函館東R.C. 太田 恵文君 他2名  
函館五稜郭R.C. 鈴木慎太郎君 他3名  
亀田R.C. 桜井 清勝君 他3名

◎会長報告

私は3月6日の年次大会に用事が有り出席が出来なかった事を深く皆様にお詫び申し